

一学年通信 (第6号)

2015. 8. 24
1学年主任 桂島 敦

どんな夏休みでしたか？

夏休み前に①あなたの「志」をもう一度確認してください。

②自分で起きましょ。ご飯を作りましょ。後片付けをしましょ。洗濯しましょ。掃除をしましょ。家族と語り合いましょ。そして、本を読み、色々な人に出会い、視野を広げ、**自分という人間を少しだけ大きくして、8月24日に会いましょ。**

と、書きました。「志」と「自立」がテーマでした。あなた方は入学した時に、大きな差はありません。しかし、3年生になった時には確実に差が出てしまいます。吉田松陰は、こう言っています。「志を立てて、以って万事の源となす」。さあ、新たなスタートの時です。

●今日は「スタディーサポート」です。

8 : 30	登校・朝読書	} スタディーサポート
8 : 35 ~ 9 : 10	SHR・大掃除	
9 : 20 ~ 10 : 05	全校集会・服装頭髪検査	
10 : 15 ~ 11 : 15	学習リサーチ (60分)	
11 : 25 ~ 12 : 25	国語 (60分)	
12 : 25 ~ 13 : 10	昼休み	
13 : 10 ~ 14 : 10	数学 (60分)	
14 : 20 ~ 15 : 20	英語 (60分)	
15 : 20 ~	SHR・清掃	

●高校野球

ところで、甲子園ではあなた方と同じ1年生である、早稲田実業の清宮君が注目されました。「ビッグマウス」などと言われていましたが、その有言実行ぶりが見事でした。しゃべることによって、やらねばならない状況をつくる人もいますが、彼は自信を持って語っていました。自信とは「自分を信じることです」。自信の裏付けとなる努力を重ねていたから言えたのでしょう。そして、彼の「志」は負けた瞬間に決まりました。チームによっては、その負け試合のランニングスコアをずっと見える場所に掲げておきます。「臥薪嘗胆」の心です。あなたの「臥薪嘗胆」は何ですか？

負けたと言えば、仙台育英は本当に残念でした。東北勢は春夏合わせて11回決勝で敗れています。また、勝てませんでした。甲子園で勝てるチームになるには、「野球の神様」を味方につけることだと言われます。そういう意味では、6回のあの攻撃の時は、仙台育英に「神様」がついていました。1塁側スタンドが一体となってタオルを振る姿は、鳥肌が立つ状況であったようです。「応援されるチーム」になることは本当に素晴らしいことです。でも、優勝はできなくても人生はこれからです。「優勝」は通過点であり、到着点ではないことも忘れてはなりません。優勝した者がその後の人生を保証されるわけではありません。大切なのはその後の人生をどう生きるのか、ということです。そして、その戦いを迎えるまでの過程が重要であることは言うまでもありません。

また、ある新聞にはこんなコメントが書いてありました。練習試合では結果を出せるのに、本番になると結果を出せない選手のために、練習メニューを選手たちが考え、実行してきた。「みんながひとりのために」「ひとりがみんなのために」の精神が仙台育英にはありました。球技大会やクラスや部活動などで皆さんもその精神を発揮して行ってください。

●校内球技大会について

実施日： 8月27日(木)・28日(金) の2日間

実施種目：男子 バasketボール、バレーボール、リレー、ミニサッカー

女子 バasketボール、バレーボール、リレー、キックベースボール

※雨天時には外競技が中止になり、代わりに卓球が行われます。

今週の木曜日から始まる球技大会は、1年生だからと遠慮せず、勝利をもぎ取ってください。清宮君のように1年生が大活躍することを信じています。仙台育英ではありませんが、勝利の女神を味方につけられるように、応援を頑張る、「松陵タオル」を回して回して、応援しましょ！

●オープンキャンパス

授業の一環としての東北学院大学オープンキャンパス参加でしたが、いかがでしたか。自分の進路にしっかりとつなげられる有意義な一日になりましたか。応援団の歓迎やパイプオルガン演奏。模擬授業や学科説明会。スタンプラリーや学食を楽しんだ人もいたようです。先輩に会って話をした人もいます。自分の視野を広げるひとつのきっかけになりましたか。課題レポートの中味を楽しみにしています。

●課題提出を忘れずに

国・数・英・世界史・生物基礎・オープンキャンパスなど夏休みの課題が出ています。忘れずに。

●あと22日です。

9月15日(火)～18日(金)は前期期末試験です。悔いのない準備をして、迎えてください。